

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公印省略)

有機化学部研究員の公募について

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所有機化学部研究員を公募することになりました。つきましては、御多忙中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に御周知くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

有機化学部研究員 (厚生労働技官・研究職)

2. 業務内容

当所有機化学部においては、国民の生活に関連する化合物(医薬品・食品中の化学物質など)の有効性、安全性に関する有機化学的試験、およびこれらに必要な研究(合成・構造・機能・反応性・生体分子との相互作用など)を実施している。

公募対象の研究員は、連続生産により製造される医薬品原薬の品質評価法開発を見据えた、低分子及び中分子医薬品の有効性・安全性に関する有機化学的試験・研究に従事する。

3. 応募資格

- (1) 薬学系、化学系、生命科学系等の関連研究領域において博士の学位号取得後、概ね5年以内の者、又は取得見込みの者
- (2) 有機合成化学、メディシナルケミストリーの研究に必要な知識を有するとともに、業務内容に示した分野の研究を実施する上で必要な合成、構造決定に関する有機化学的知識と経験及び業績を有すること
- (3) 連続生産により製造される医薬品の品質評価法に関する研究を実施する上で必要な有機化学、プロセス化学、あるいは、分析化学の知識と経験を有すること
- (4) 研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と人柄を有すること
- (5) 厚生労働省所管の国立研究機関における試験・研究の意義と役割に対する責務と意欲を有すること
- (6) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること

4. 提出書類

- (1) 履歴書(書式は当所ホームページの「職員公募」のサイトから入手すること(<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html>)。高等学校卒業以降の経歴を記入し、写真(6か月以内撮影)を貼付すること)

- (2) 現在までの研究概要 (A4用紙3頁、カラー可)
 - (3) 研究業績目録 (原著論文、総説、解説記事、単行本、シンポジウム、学会発表、知的財産、受賞歴等) 及び主要論文別刷 (3報以内、総説も可)
 - (4) 現在までの競争的研究費の獲得状況
 - (5) 将来への抱負 (陳述書) (A4用紙2頁)
 - (6) 大学院博士課程の修了証明書又は学位記(写し)あるいは学位取得を証明できるもの、又は大学院博士課程の修了(見込み)証明書
 - (7) 推薦状 (複数可)
 - (8) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
 - (9) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにする(ステープラーは使用しない)
- ※(2)～(5)、(7)～(9)は様式自由
- ※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

令和4年11月28日(月) (13時必着・締切厳守)

6. 選考採用試験

- (1) 書類審査 令和4年12月上旬(予定)
- (2) 面接試験 令和4年12月中下旬(予定)

※面接には、15分程度のプレゼンテーションを含む。

※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定年月日

令和5年2月1日(予定) (事情により応相談)

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類(8)の書類を提出すること

8. 処遇

(1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)」等に基づき、学歴・経歴等を勘案して決定します。

(2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)です。

(3) 年20日の年次休暇(採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。)のほか、特別休暇(夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

※応募書類の封筒には「有機化学部研究員応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課 人事係長 加藤 宏二

電話：044-270-6600 内線1103

E-mail: kouji-kato@nihs.go.jp